

平成26年度「函館市教育委員会特定事業主行動計画」実施状況報告

I 目的

平成22年度に策定した「函館市教育委員会特定事業主後期行動計画」について、計画に定めた取り組みの着実な実施に役立てるため、平成26年度の実施状況を報告します。

II 実施状況

A 事務局職員の取組み

1 職員の勤務状況に関する取組み

(1) 育児休業等を取得しやすい環境の整備

【育児休業の取得率の実績】目標値：平成26年度末までに男性5%

区分	H26実績
男性	0 %
女性	100 %

- ① 産前産後休暇および育児休業中の職員の代替措置として、臨時職員を配置することとしています。

(2) 超過勤務の削減

【時間外勤務の実績】目標値：1年間の超過勤務時間数の上限目安時間360時間

区分	H26実績
360時間超の職員数	8 人
1人当たりの平均時間数	23.6 時間

- ① 平成17年4月から毎年策定されている「時間外・休日勤務の縮減に関する指針」に基づき、管理職職員による業務のマネジメントの徹底等を図り、時間外勤務等の縮減に取り組んでいます。
- ② 毎週水曜日の全庁一斉定時退庁日には、職員へ定時退庁を促しています。

(3) 休暇の取得の促進

【有給休暇の取得実績】目標値：職員1人当たりの平均年次有給休暇取得日数 15日

区分	H26実績
15日以上取得職員の割合	40.8 %
1人当たりの平均取得日数	11.2 日

- ① 夏期の特別休暇については、「使用計画表」に基づく計画的な取得について、職員への周知を図っています。

2 固定的な性別役割分担意識の是正のための取組み

職員に対し、性別役割分担意識の是正について意識啓発を図っています。

B 教職員の取組み

1 職員の勤務状況に関する取組み

(1) 育児休業等を取得しやすい環境の整備

【育児休業の取得率の実績】目標値：男性 10%

区分	H26実績
男性	0%
女性	100%

- ① 産前産後休暇および育児休業中の職員の代替措置として、期限付教員を配置することとしています。

(2) 休暇の取得の促進

【有給休暇の取得実績】目標値：職員 1 人当たりの平均年次有給休暇取得日数 13日

区分	H26実績
13日以上取得した職員の割合	50.2%
1人当たりの平均取得日数	12.8日

(3) その他

- ① 学校職員の配偶者の状況にかかわらず、育児にかかる早出遅出勤務を取得できることとしており、また3歳未満の子を養育する学校職員にかかる時間外勤務の制限についても継続して取り組んでいます。